



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は上値の重い動きとなりました。週明け早朝のオセアニア市場で一時 113.87 円まで上昇。その後は 113.34 円まで下押ししたものの、米長期金利が大幅な上昇となったこともあり 113.88 円まで再び買い戻されました。ダウ先物が堅調に推移したほか、売られて始まった日経平均が一時プラス圏を回復したことも、買い戻しを後押ししました。ただ、午後になって株価が再び安値を更新するにつれて戻り売りに押され、112.99 円まで下押ししています。日経平均は寄り付きから一時 420 円近い下落となりましたが、その後はダウ先物が堅調に推移したことなどから買い戻しが強まる展開に。一時プラス圏を回復しました。ただ、午後に入って岸田首相が 30 日から全世界を対象に外国人の入国を禁止すると表明すると、560 円超安まで再び下押し。結局、467.70 円安で週明けの取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の海外市場では、ユーロドルは頭の重い動きとなっています。アジア時間は米長期金利の上昇を受けて戻り売りに押される展開。一時 1.1266 ドルまで下押ししています。市場参加者からは「先週末高値の 1.1331 ドルが戻りの目処」との声も聞かれています。ドル円は「一目均衡表雲上限の 112.93 円がサポートレベル」として意識されています。今日の経済指標では、17 時 15 分にビルロワ仏中銀総裁が講演します。19 時には 11 月ユーロ圏消費者信頼感指数確定値が発表されます。22 時には 11 月独 CPI 速報値が予定されています。22 時 30 分には 7 - 9 月期カナダ経常収支が公表されます。24 時には 10 月米住宅販売保留指数が明らかになります。また、翌 5 時にはウィリアムズ NY 連銀総裁、5 時 05 分にはパウエル FRB 議長が挨拶します。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	113.88	112.99	113.33	AUDJPY	81.35	80.65	80.94
EURUSD	1.1320	1.1266	1.1268	NZDJPY	77.85	77.14	77.37
EURJPY	128.67	127.49	127.70	日経平均	28776.34	28187.12	28283.92
GBPJPY	151.93	150.70	151.04	TOPIX	1978.82	1944.95	1948.48
CHFJPY	123.32	122.14	122.31	上海総合指数	3563.68	3526.36	3562.70
CADJPY	89.45	88.60	88.93	国債10年債利回り	0.0790	0.0710	0.0730

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。